

中学生記者が
仕事を体験します!

書店

ってどんなお仕事?

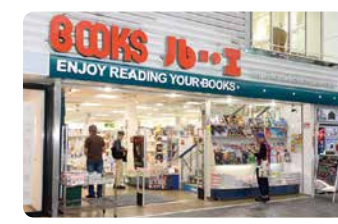
書籍、雑誌、文庫、絵本、コミック…新刊書籍だけでも年間約8万冊も発行されると言われる本の世界。その入口である書店では、どのように本を扱いお客さまに届けているのでしょうか。

BOOKS ルーエ

(吉祥寺本町1-14-3)

平成3年創業。本を愛する地元の人が足しげく通う吉祥寺サンロード商店街の書店で、新刊やコミック、雑誌などが並ぶ充実の品ぞろえ。各スタッフがお客さまの要望を聞きながら、喜ばれる本を並べています。1階は雑誌や実用書を中心に、2階は文庫や新書、参考書など、3階はコミックやゲーム攻略本などがそろいます。

電話：0422-22-5677
営業時間：午前9時～午後10時30分
定休日：元旦を除き年中無休



私が体験しました!

本が大好きでよく読んでいます。書店の方がどんな風に働いているのか見るのが楽しみです! 今日1日頑張りたいです!



中学校1年生
すぎやまはくと
杉山北斗さん
(音楽部)

体験スタート!

仕事 1 全員で朝礼

声をそろえて、お客さまをお迎えするあいさつの言葉を全員で元気よく練習します。また、今日発売になる雑誌やコミック類の確認もします。



お待たせしました!
いらっしやいませ!

▶▶ 開店前に早番のスタッフがそろって、伝達事項の確認やあいさつの練習をします。

仕事 2 付録の挟み込み

雑誌についてくる付録は、書店のスタッフが手作業で本誌の一つひとつセットします。本や付録を傷めないように、手に取ったときに落ちないように輪ゴムなどで留めていきます。



だんだんコツをつかんできた。

本誌より大きい
付録もあるんだよ。



▶ サイズも厚さもまちまちな付録をどう挟み込むか腕の見せ所。

▶▶ 開店前にセットし終わるように手早く作業。

杉山さん 書店員さんは店にある本を全部読んでいるのですか?
花本さん そうできたら理想ですね。でも仕事が忙しいと本を読む時間がなくなってしまうので、なかなかたくさん本を読むことはできません。自分で担当している本を中心に、できるだけ多くの本に目を通すようにはしています。

地元の方に愛される店づくりを念頭に置いて仕事をしています。この店に来て面白い作品に出会えたり、発見があるような工夫をスタッフ全員で考えています。

雑誌担当
はなもと たけし
花本 武さん



仕事 5

POP制作

書店員おすすめの本は、お客さまの目に留まるようにPOPを作ります。本を手にとって読みたくなるような紹介文を考えて、色鉛筆やカラーペンを駆使して目立たせます。



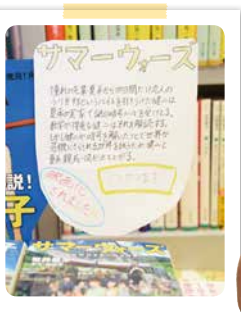
▶書店員の本への愛情が一番良く表れるPOP。

何て書けば伝わるかな？

感想

雑誌の付録を書店でつけていると知ってびっくり。思ったよりスタッフ一人ひとりの作業が多く、大変だなと感じました。でも本に囲まれた仕事はとても楽しそうでした。

POP完成！



仕事 3

開店前の点検&仕込み

出版社や本の取次会社から毎日届けられる本。注文した本がちゃんと届いているかを冊数を確認しながら、伝票と突き合わせてチェックします。



検品



ビニール袋
掛け



▶本をビニールに入れ、機械に通して袋を密着させます。

仕事 4

開店後の売り場作り

▶新しい本を棚に並べる前に出版社ごとに分けられます。



本の
仕分け



本棚の
整理

この本はここでいいのかな？

新しい本を棚に並べる際は、ぎっしり詰めすぎると本を引き出すときに別の本と一緒に落ちやすくなるので注意が必要。

な時ですか？

花本さん うちの店は開店時間が早いですが、また店を開ける前に準備しなければいけないことがたくさんあるので、早番の時には朝の6時には出社しています。その時は「起きるのが辛いな」と思いますが、それ以外は楽しく仕事をしています。

杉山さん 書店員になって良かったと思うのはどんな時ですか？

花本さん 例えば「とても面白いから売りたい」という本があるとすると、その本をプッシュするために作家さんを書店に招いてサイン会などを開くことがあります。そこにはファンの方が来てくれますし、作家さんや出版社の人などのつながりもできます。またその作家さんから自分の好きな本を教えてもらって、その本のフェアを組んでみたりするなど、本を通じてどんな人の輪が広がっていくと、書店員をやっている良かったなと思いますし、仕事もとても楽しく感じます。

杉山さん 本を買ってもらうためにいろんな工夫をしているんですね。

花本さん 素敵で、読んでほしい本がたくさんありますからね。

杉山さん とてもやりがいのある大きな仕事だと、よく分かりました！